

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 大東港運株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9367 URL <http://www.daito-koun.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根 好貞
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 荻野 哲司 (TEL) 03-5476-9701
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,442	4.4	382	60.9	378	59.5	219	73.8
25年3月期第2四半期	9,044	△0.2	237	△1.3	237	3.4	126	2.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 254百万円(259.0%) 25年3月期第2四半期 70百万円(△40.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	23.39	—
25年3月期第2四半期	13.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,866	3,815	38.7
25年3月期	9,838	3,627	36.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,815百万円 25年3月期 3,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,300	3.6	610	28.2	610	25.0	350	23.6	37.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期2Q	9,389,000株	25年3月期	9,389,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	3,621株	25年3月期	3,202株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期2Q	9,385,559株	25年3月期2Q	9,385,798株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成25年11月8日に、四半期決算説明資料「第65期 (平成26年3月期) 第2四半期決算説明資料」を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)におけるわが国経済は、日銀の大胆な金融緩和を受けた円安と株高の進行、復興需要の継続と企業収益の回復ならびに個人消費・雇用の改善基調等により自律的回復に向けた動きが継続しました。

海外においても、米国は緩やかな景気回復が続き、欧州は一部に景気底入れ感が台頭、東南アジアは景気減速懸念が残るものの中国は景気減速懸念のボトムアウトが見られました。

かかる環境下、当第2四半期連結累計期間における物流業界におきましては、中国からの輸入は弱含んでいるものの米国からの輸入は横ばいから持ち直しの動きがみられ、アジア・欧州に関しては横ばいとなりました。輸出に関しては持ち直しの動きがみられました。

その中で当社取扱いの大きな部分を占める食品の輸入は、畜産物は冷凍の牛肉・豚肉を中心に増加、水産物は減少、果実・野菜等については増加傾向となりました。

また、鋼材の国内物流取扱いにおいては依然として厳しい状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループは「『ありがとう』にありがとう。」のコーポレートフィロソフィーの下で、第4次中期経営計画「お客さま信頼度ナンバーワンを目指して」の最終年度を迎え、その各施策一つひとつに取り組むとともに積極的な受注活動を展開してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は、前年同期間比4.4%増の94億42百万円となりました。連結経常利益は前年同期間比59.5%増の3億78百万円、連結四半期純利益は前年同期間比73.8%増の2億19百万円となりました。

セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

[港湾運送事業および港湾付帯事業]

港湾運送事業は、港湾施設使用料収入およびコンテナ運送料収入が増加したため、売上高は前年同期間比7.2%増の48億10百万円となりました。

陸上運送事業は、コンテナ運送料収入が増加したため、売上高は前年同期間比8.1%増の16億42百万円となりました。

倉庫業は、入出庫作業料収入および保管料収入が増加したため、売上高は前年同期間比4.1%増の17億8百万円となりました。

通関業は、輸入申告料収入が増加した一方で輸入食品衛生検査料収入が減少したため、売上高は前年同期間比8.2%減の11億16百万円となりました。

この結果、港湾運送事業および港湾付帯事業の売上高は前年同期間比4.7%増の92億79百万円となり、セグメント利益は前年同期間比21.1%増の7億83百万円となりました。

[その他事業]

その他事業は、不動産付帯収入の減少により、売上高は前年同期間比10.0%減の1億63百万円となり、セグメント利益は前年同期間比48.4%減の10百万円となりました。

セグメント別営業収益

区分	前第2四半期連結累計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日		前年同期間比	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
港湾運送事業及び 港湾付帯事業	8,863,875	98.0	9,279,479	98.3	415,603	4.7
港湾運送事業	4,486,192	49.6	4,810,919	51.0	324,726	7.2
陸上運送事業	1,519,128	16.8	1,642,689	17.4	123,561	8.1
倉庫業	1,641,348	18.1	1,708,917	18.1	67,569	4.1
通関業	1,217,206	13.5	1,116,953	11.8	△100,253	△8.2
その他事業						
その他事業	181,120	2.0	163,081	1.7	△18,038	△10.0
合計	9,044,996	100.0	9,442,561	100.0	397,564	4.4

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(総 資 産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は9億8,660百万円となり、前連結会計年度に比べ2億7百万円増加いたしました。主な要因は受取手形及び営業未収入金が2億9,300百万円、投資有価証券が1億1,800百万円、保険積立金他(投資その他の資産・その他)が7,200百万円それぞれ増加した一方、現金及び預金が3億4,200百万円、有価証券が9,900百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負 債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は6億5,000百万円となり、前連結会計年度に比べ1億6,000百万円減少いたしました。主な要因は短期および長期借入金が6億7,000百万円減少した一方、支払手形及び営業未払金が2億3,000百万円、未払法人税等が9,700百万円、賞与引当金が3,200百万円、関税等預り金他(流動負債・その他)が3,500百万円、退職給付引当金が2,100百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は3億8,150百万円となり、前連結会計年度に比べ1億8,800百万円増加いたしました。主な要因は利益剰余金が1億5,300百万円、その他有価証券評価差額金が2,800百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比較し3億4,200百万円減少し、当第2四半期末には2億4,800百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は4億2,500百万円となりました。(前年同四半期は4,900百万円の減少)これは売上債権の増加額2億2,700百万円、法人税等の支払額8,700百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益3億7,600百万円、減価償却費1億6,000百万円および仕入債務の増加額2億3,000百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は7,900百万円となりました。(前年同四半期は1億7,500百万円の増加)これは保険積立金の積立による支出7,100百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は6億9,000百万円となりました。(前年同四半期は1億1,900百万円の増加)これは短期借入金の返済による支出2億5,000百万円および長期借入金の返済による支出4億7,000百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、通期の連結業績予想につきましては、平成25年11月1日開示「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した数値に変更はございません。

今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,390,917	2,048,412
受取手形及び営業未収入金	2,646,224	2,940,143
有価証券	99,981	—
たな卸資産	226,073	249,426
前払費用	39,947	64,095
繰延税金資産	115,688	134,291
その他	308,714	268,379
貸倒引当金	△17,777	△19,275
流動資産合計	5,809,769	5,685,473
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	415,646	397,699
機械装置及び運搬具(純額)	5,623	4,805
土地	1,412,637	1,412,637
リース資産(純額)	57,523	77,679
その他(純額)	55,067	58,560
有形固定資産合計	1,946,498	1,951,383
無形固定資産	466,336	432,135
投資その他の資産		
投資有価証券	538,891	657,597
破産更生債権等	145,294	78,950
繰延税金資産	347,266	337,176
その他	727,992	800,676
貸倒引当金	△143,361	△77,001
投資その他の資産合計	1,616,084	1,797,400
固定資産合計	4,028,919	4,180,919
資産合計	9,838,689	9,866,392

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,469,098	1,699,635
短期借入金	1,057,492	779,992
未払法人税等	95,042	192,659
賞与引当金	226,942	259,292
その他	345,898	381,236
流動負債合計	3,194,474	3,312,815
固定負債		
長期借入金	1,646,183	1,315,687
再評価に係る繰延税金負債	187,701	187,701
退職給付引当金	1,029,512	1,051,385
役員退職慰労引当金	2,199	3,083
長期未払金	77,240	77,240
その他	73,963	102,488
固定負債合計	3,016,800	2,737,586
負債合計	6,211,275	6,050,402
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,050	856,050
資本剰余金	625,295	625,295
利益剰余金	2,059,060	2,212,918
自己株式	△1,062	△1,164
株主資本合計	3,539,343	3,693,099
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,495	80,537
土地再評価差額金	29,849	29,849
為替換算調整勘定	5,724	12,504
その他の包括利益累計額合計	88,069	122,891
純資産合計	3,627,413	3,815,990
負債純資産合計	9,838,689	9,866,392

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業収益	9,044,996	9,442,561
営業原価	7,080,826	7,343,023
営業総利益	1,964,169	2,099,537
販売費及び一般管理費	1,726,663	1,717,386
営業利益	237,506	382,151
営業外収益		
受取利息	1,662	2,379
受取配当金	4,935	4,371
受取保険金	41	555
受取地代家賃	2,294	3,025
有価証券償還益	—	834
その他	8,359	9,908
営業外収益合計	17,294	21,074
営業外費用		
支払利息	16,678	15,828
複合金融商品評価損	442	8,917
その他	518	212
営業外費用合計	17,639	24,958
経常利益	237,160	378,267
特別利益		
固定資産売却益	1,799	124
特別利益合計	1,799	124
特別損失		
固定資産除却損	703	1,513
投資有価証券評価損	10,796	—
特別損失合計	11,499	1,513
税金等調整前四半期純利益	227,460	376,879
法人税、住民税及び事業税	104,663	184,222
法人税等調整額	△3,551	△26,901
法人税等合計	101,111	157,321
少数株主損益調整前四半期純利益	126,349	219,558
四半期純利益	126,349	219,558

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	126,349	219,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56,061	28,041
為替換算調整勘定	575	6,779
その他の包括利益合計	△55,485	34,821
四半期包括利益	70,863	254,379
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	70,863	254,379
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	227,460	376,879
減価償却費	117,018	106,624
貸倒引当金の増減額(△は減少)	514	△64,861
退職給付引当金の増減額(△は減少)	24,671	21,101
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	157	883
受取利息及び受取配当金	△6,598	△6,750
支払利息	16,678	15,828
為替差損益(△は益)	△218	△43
有価証券償還損益(△は益)	—	△834
投資有価証券評価損益(△は益)	10,796	—
複合金融商品評価損益(△は益)	442	8,917
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,799	△124
有形固定資産除却損	703	1,513
売上債権の増減額(△は増加)	△280,641	△227,273
たな卸資産の増減額(△は増加)	35,558	△23,353
仕入債務の増減額(△は減少)	122,023	230,536
未払消費税等の増減額(△は減少)	△30,520	7,475
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△1,106
その他	△123,069	76,331
小計	113,177	521,744
利息及び配当金の受取額	7,192	7,456
利息の支払額	△17,165	△16,031
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△137,398	△87,853
役員退職慰労金の支払額	△15,750	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△49,943	425,317
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	330,000	—
保険積立金の積立による支出	△41,197	△71,700
保険積立金の解約による収入	—	835
有形固定資産の取得による支出	△92,192	△12,527
有形固定資産の除却による支出	—	△780
有形固定資産の売却による収入	2,000	—
無形固定資産の取得による支出	△11,860	△18,014
有価証券の償還による収入	—	100,000
投資有価証券の取得による支出	△3,670	△180,393
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
貸付けによる支出	△9,600	△6,200
貸付金の回収による収入	9,026	8,865
その他	△6,582	360
投資活動によるキャッシュ・フロー	175,922	△79,554

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	250,000	50,000
短期借入金の返済による支出	△250,000	△250,000
長期借入れによる収入	560,000	—
長期借入金の返済による支出	△359,682	△407,996
自己株式の取得による支出	—	△102
リース債務の返済による支出	△14,951	△16,948
配当金の支払額	△65,448	△65,442
財務活動によるキャッシュ・フロー	119,918	△690,489
現金及び現金同等物に係る換算差額	180	2,221
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	246,078	△342,505
現金及び現金同等物の期首残高	1,160,221	2,390,917
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,406,299	2,048,412

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	港湾運送事業及 び港湾付帯事業	その他事業	合 計		
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	8,863,875	181,120	9,044,996	—	9,044,996
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	57,558	57,558	△57,558	—
計	8,863,875	238,678	9,102,554	△57,558	9,044,996
セグメント利益	646,591	21,007	667,598	△430,092	237,506

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、全社費用430,092千円であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	港湾運送事業及 び港湾付帯事業	その他事業	合 計		
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	9,279,479	163,081	9,442,561	—	9,442,561
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	30,450	30,450	△30,450	—
計	9,279,479	193,532	9,473,011	△30,450	9,442,561
セグメント利益	783,159	10,832	793,992	△411,841	382,151

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、全社費用411,841千円であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。